

人口と世帯数

7月31日現在		(前月比)
総人口	25,242人	(47人増)
男	12,299人	(21人増)
女	12,943人	(26人増)
世帯数	6,985世帯	(増減なし)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



働く若者

外科医院の主任看護婦として
働く宮腰礼子さん(品類・
23歳)。

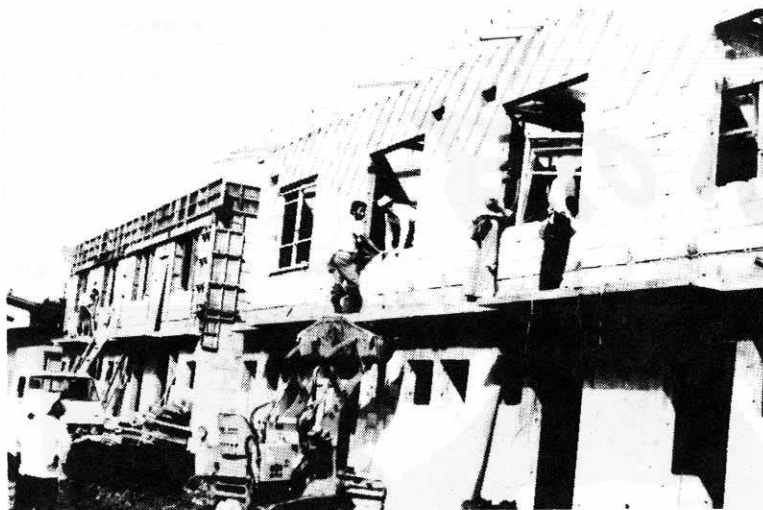
彼女、四十五年三月秋田市
立総合病院付属看護学校を
卒業と同時に、大阪の医院に
勤務しながら府立高校定時制
に入学、四十九年三月高校を
卒業と同時に町に帰ってきた。
明るく、心のしっかりした
彼女、患者さんの受けもすこ
ぶるいい。

生花を習って一年になると
いうが、暇を見つけては読書
とレコード鑑賞を楽しんでい
るという。

お話ししていても、心がや
わらぐような、そんなふんい
気にしてくれる彼女。いつま
でも看護婦を続けてほしい。

No. 344

51.9.15



町営住宅十四戸

まもなく完成

六月末から南鷹巣団地に建設をすすめている、簡易耐火構造二階建住宅十四戸は、工事も順調にすすみ、竣工期限の十月二十日には完成、十一月には入居できる運びとなりました。

南鷹巣団地の再開発すすむ

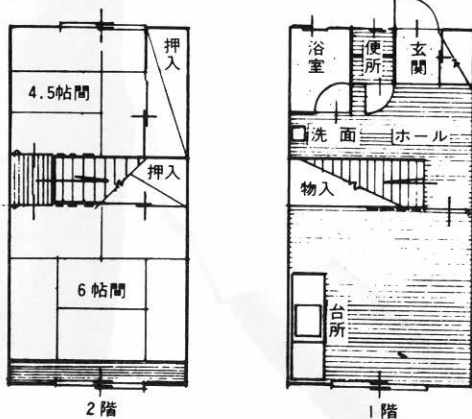
この工事費は、主として、電気、給排水、工事に四千八百十三万円となつて

います。南鷹巣団地の再開発と住宅需要に対処するため、四十六年度から五カ年で、昭和二十年代に建設した木造住宅八十一戸を解体、その跡地に簡易耐火構造二階建住宅百十戸を建設しましたが、さらに本年度から五十五年度までの五カ年間で、老朽住宅九十五戸を解体、百二十四戸を建設することにしてあります。

今年、南鷹巣団地再開発、後期計画の初年度として十戸を解体、十四戸を建設しているものです。建設中の住宅は、簡易耐火構造二階建、五十四・九九平方メートル（十六・六坪）、一階は台所兼居室、洗面所、浴室、物入れ、便所。二階は六畳と四畳半の二室で、一、二階とも各室に押し入れがついているほか、一階南面には居室から出入りできる庭がついています。

町では、南鷹巣団地の再開発と住宅需要に対処するため、四十六年度から五カ年で、昭和二十年代に建設した木造住宅八十一戸を解体、その跡地に簡易耐火構造二階建住宅百十戸を建設しましたが、さらに本年度から五十五年度までの五カ年間で、老朽住宅九十五戸を解体、百二十四戸を建設することにしてあります。

町営住宅平面図



いですが、ほかに付帯工事として各戸に三・三平方メートル（一坪）の物置き、ブロック二段積み境界へのい、側溝、舗装工事などにおよそ七百三十万円が予定されており、総額で五千五百四十三万円となる見込みです。

なお、住宅は十月二十日で完成、十一月から入居することになります。入居者の公募は本年度代替えのため解体する、入居者のかねあいをみながら、空家が生じる場合は、後日発行の広報でお知らせいたします。

町長 日誌

8月16日～8月31日

16日 北秋田郡大館市子ども会交流会

17日 第四回ヤングフェスティバル

18日 国体予選県体野球大会閉会式

19日 岩手県矢巾町より視察

20日 町有林視察

21日 おはよう野球閉会式

22日 総務常任委員会

23日 第十四回町民体育祭

24日 「木材の町づくり」協議会

25日 三の渡テレビ共同施設アテナ完成式

26日 県民スポーツ大会結団式

27日 内外情勢調査会

28日 秋田鹿角短絡路線の現地調査

29日 県民スポーツ大会

30日 県民スポーツ大会

31日 交通対策協議会理事會

鷹巣阿仁広域市町村圏組合協議会管理會、臨時

議 会 日 誌

8月16日～8月31日

18日 建設水道常任委員会

19日 総務常任委員会

20日 産業経済常任委員会

21日 全県町村議會議長研修會（小安温泉）

22日 郡町村議會議長研修會（牡鹿町、水沢市）

国民年金

こんなときに

こんな年金が支給されます

国民年金という、これから先のこととされている人が意外に多いようですが、そうではありません。

国民年金は年をとってからのことばかりでなく、思わぬ事故や病気で体が不自由になったときや、一家の働き手を亡くしたときにも年金が支給されます。

「備えあれば憂えなし」のことわざのとおり、年金はわたくしたちの生活を守ってくれます。

国民年金で、次のような年金がうけられます。

▽老齢年金

掛け金を納めた期間と免除をうけた期間をあわせて、二十五年以上の人が六十五歳になったときから一生支給されます。

年金額は、二十五年間保険料を納めた人で月三万二千五百円、付加年金も納めているときは三万七千五百円になります。

▽通算老齢年金

国民年金の掛け金を納めた期間または免除を受けた期間と厚生年金などに加入していた期間とを合算して、二十五年以上ある人が六十五歳になったとき、(この二十五年以上の期間は、生年月日によ

って二十四年から十年まで短縮されます)。

▽障害年金

きめられた期間掛け金をかけている人が、病気やけがで障害者となったとき。

一級障害の人月額四万一千二百五十円、二級障害の人月額三万三千円。

▽母子年金・準母子年金

きめられた期間掛け金をかけている妻が、夫を亡くして、十八歳未満の子のいる母子世帯になったときなど。

子が一人のとき月額三万三千元。

▽遺児年金

きめられた期間掛け金をかけている父母が亡くなり、十八歳未満の子だけが残されたとき。

年金額は、母子年金と同じ。

▽老齢年金

老齢年金を受けることのできる夫が、年金を受けないで亡くなったとき。

ただいま工事中

〔舗装新設工事〕四カ所

▽工事場所 掛泥八十六・三

▽請負額 二百五十万円

▽請負者 伊藤組 伊藤儀助

▽工事期限 十二月二十七日

▽工事場所 高野尻五百四十三

▽請負額 四百四十万円

▽工事期限 五十二年一月十六日

▽工事場所 昭和五十八

▽請負額 四十三万円

▽工事期限 十月十八日

〔道路改良工事〕

▽工事場所 七日市中畑第一

▽請負額 九百七十万円

▽請負者 丸栄建設 山内千代治

▽工事期限 五十二年二月十三日

▽工事場所 同第二工区五百六十

▽請負額 一千二百万円

▽請負者 朝日建設 小林正蔵

▽工事場所 同第三工区一千六十

▽請負額 一千二百五十万円

▽請負者 同第三工区一千六十

〔林道工事〕二カ所

▽工事場所 小森六百四十

▽請負額 一千七百二十八万円

▽請負者 堀井組 堀井三治郎

▽工事期限 十二月二十日

▽工事場所 坊沢九百

▽請負額 三百四十万円

▽請負者 光建設 藤島組蔵

▽工事期限 十一月二十日

理髮奉仕の西島さん
県 の 記念日に受賞



八月二十

九日秋田市で行われた「県 の 記念日」の式典で、北小路

西島菊治さん(75)は、二十年間恵まれない園生や老人に対する理髮奉仕の功績が認められ表彰されました。

西島さんは、昭和三十三年から十二年間、毎月一回、息子さんやお弟子さんを連れて陽清学園の園生七十人の理髮奉仕、四十一年からは、老人ホーム青山荘に毎週一回、理髮の無料奉仕を行っているものです。

民生委員協議会が優

良団体で全国表彰

九月二日盛岡市で行われた全国民生委員総会の席上、当町の民生

たとき、妻(結婚生活十年以上)に六十歳から六十四歳まで支給されます。

▽死亡一時金

三年以上掛け金を納めた人が、年金を受けないで亡くなったときその遺族に支給されます。

三年以上二十年未満は二万三千元、付加年金も納めているときは八千五百円が加算されます。

税の窓

相続と税金

人が死亡すると、その人が持っていた財産や債務は相続人が引き継ぎます。その相続人が引き継いだ財産の価額から、債務や葬式費用を差し引いた正味の価額を遺産総額といい、この額が基礎控除額を超えた場合に、その超えた部分に相続税がかかります。

基礎控除額は、二千万円と法定相続人一人当たり四百万円の合計額です。

従って、法定相続人が五人の場合は、遺産総額が四千万円までは相続税がかかりません。

なお、相続人が配偶者の場合は、最低でも四千万円までは相続税がかからないようになっています。

このほか、未成年者控除▽障害者控除▽農地を相続した場合の納税猶予▽死亡退職金、死亡保険金の非課税限度額などの制度がありますので、詳しくは最寄りの税務署や税務相談室にお尋ね下さい。

訪ソ二週間の報告

②

質素な生活のソ連

佐藤 文信(協 神)

ソ連という大国では、生活に欠くことのできない食糧生産活動がどのように行われているか……農業人として興味を持ち、ソ連へ向けて出発した。

私の見たソ連は、第一に大草原がはてしなく続く大国であったということ。第二には、ソ連が今まで歩んできた上での歴史、文化を非常に大切に保存し、伝承している愛国心にふれ、深く考えさせら

れた。

社会福祉については、老人ホームや保育所等における設備が整っているのはもちろんですが、そこに配属されている先生方の人数も多く、心の行き届いた指導ができ、安心した日常生活を送ることができると感じた。

教育にはかなり力を注いでいて、過去、国民の八十%は文盲であったが、平等の原則に基づいて、全



般的教育は幼稚園から大学まで無料とし、その他専門学校があるとのこと。私は、国家の発展は国民の教育による所が大きいと考えます。産業については、特に農業に関して述べてみますと、

あのくらい広大な土地を持ちながら農用地として利用されている比率は低く、非常にムダが多く、ぜいたくに感じられた。

農産物の生産は、ソホーズとコルホーズという二つの形態で行われていたが、今はコルホーズからソホーズに移行している所が多く、共同でもって生産活動を行うが、一定の面積を割り当てその生産高により給料が支払われており、共同の中にも競争の原理が取り入れられており、生産高の向上をはかっていた。私は、この国の問題点はやはり食糧事情があまりよくないことであると考えます。農作物の種類も少なく、夏の平均気温が

十五度前後ということからもうなずけると思います。
最後に、総体的な印象として、

海外研修を終えて

沢田 喜奈子(前 山)

「ユーラシアにかけける若いかけ橋」を基本テーマに出発した私達は、ズドラーストビツェ(こんにちわ)と、ナホトカビオネールに出向かえられ、広大な地ソビエト連邦に降りました。

白樺林の中を走るシベリヤ鉄道の車窓からは、果てしなく広がる原野とその所々に農村らしき集落、じゃがいも畑がポツポツ見えるだけ。それぞれの都市の広場にはレーニンの銅像が建てられ、保育所やピオネールキャンプ場にもレー

ニン室が設けられているなど、ソビエト社会主義の偉大な指導者レーニンを讃え、崇拝している国民であるということが、どこの都市に行っても感じられました。

ロシア革命の中心地であったレーニングラードでは、荘厳で美しい街並み、歴史を物語る建物、美術館やその内部の展示物、装飾物など数々の伝統ある物から、芸術を愛するロシア人の人間性がうかがわれました。

また、友交会館において行われた青年交流会では、「余暇時間の利用」についての分科会に参加しました。

ソビエト青年の間では、余暇を利用して政治経済についての勉強や、技術開発に力を入れているほか、休日にはスポーツ、サークル活動もさかんだそうです。日本ではレジャー時代ともいわれ、若者は休日を楽しむために仕事をしているともいえるような今日ですが、ソビエトの休日は、一週間の仕事の疲れをいやし、明日のために活力を貯えるため、スポーツの目的は健康のため、健康は仕事への原動力であり、それはまた、国家のためでもあるということが強く感



人間中心の社会機構の中で質素に暮らしている。そんな感じがしました。



私は、生まれて初めて日本を離れることで、一抹の不安はあったものの、期待に胸をふくらませ二週間にわたるソ連での研修に出發した。

イルクーツクの各都市でしたが、私が研修団員として強く感じたこと、印象に残ったことを書いてみたいと思う。

最後に、国家体制の違うソ連を自分の目で見る事ができたこと、また県内各市町の同じ年代の若者を友に得たこと、人種・言語・習慣の違いをのりこえて、すべての人間が仲良くなる事ができること、そして異国から、日本そして秋田そして郷土を見て、自分の立場、自分の仕事などを十分に考えさせられました。

この研修で得た知識をもとに、また船の旅を青春の一コマとして思い出しながら、これからもがんばりたいと思います。

ナホトカの港では、船から降りると同時にピオネールの少年、少女たちからたいへんな歓迎を受け、待望のユーラシア大陸に第一歩を踏み出した。

ハバロフスクでの約一千五百名が出席して行われた夜の青年交流芸能交歓、また川幅だけで約二、といわれる壮大なアムール川の流れ、水量世界一といわれるブラーツクの水力発電所、白樺林に囲まれた工科大学、キャンプ場の芸能、スポーツ交歓、タシケントでの

青年の船に参加して

三 沢 博 隆 (大 堤)

じられました。最後に、この研修に参加して、体制の異ったソビエト連邦を今までと違った考え方で理解できたことは、私にとって大変意義あるもの

のと思いました。これからの地域青年活動に、この研修の成果を十分取り入れがなければならないと思います。

生まれ初めて体験した気温四十六度の猛暑など、数々の貴重な体験は、私にとって生涯忘れることのできない意義深いものであった。

シベリアは、まだまだ未開発な土地が多く、発展途上国という感じを受けた。しかし、すばらしい大自然、広大な土地、その中で生活している人々は、素朴であり派手さのない質素なものであった。

これまでに当町から訪ソ青年の船に参加した方は、次のとおりです。

▽第一回目 金沢幸治、工藤良子、
▽第二回目 松尾敏美、藤島桃子、
斎藤光幸、河田秀寛、
▽第三回目 佐藤茂延、碓谷喜寛、
小笠原多貴子、
▽第四回目 堀内良三、今畠健一、
三上一清、佐藤啓悟

第9回 子ども会相撲大会

＝ちびっこ相撲に声援を!!＝



☒と き 9月19日(日)
☒と ころ 西小学校体育館
☒競技開始 午前9時

団体戦は、1チーム3人(先ぼう4年、中堅5年、大将6年)で、予選2回戦を行い、勝点の多い上位16チームで決勝トーナメント。
個人戦は、2年の部、3年の部それぞれトーナメントで熱戦を展開します。

みんなの広場



花づくりで前進

悩んだ前山婦人学級

もう一步

十八名ほどの役員の方が、こもこも語りました。

・農業普及所の指導員を招いて、三回ほど野菜づくりを勉強し参



花づくりに励む前山婦人会

考になりました。

・一家の主婦としては、健康に関することが大事なので、保健婦を講師として学習を進めました。

・調理、民話、研修旅行等もやりました。昨年度はそんなふうな学習を展開しました。

・でも、なんとなくもう一步の高まりを」という感じがしました。「なぜだろう?」どの会員も、そんな燃焼しきれない気分を持ちながら、新しい年度を迎えたんだそうです。

受け身ではないけない

そんな頃、だれとはなし「これは講師から習うだけの、受け身のためではないだろうか」「会員自身が能動的にならないければ」と気づいたのです。

「会館の前に花づくりをしてみたら...」、だれかのそのことばに「そうだ、苗を持ち寄りみんなで育てよう」と、意見がまとまりま

した。

こうして、初夏のある朝、約四十名の会員が一輪車、肥料、スコップ等を持って、ブロックの花壇づくり作業が始まったのです。朝

鮮菊、鶏頭、マルゴールド等々を植え、余った苗は希望者が分けあって帰りました。

会館前をきれいにすることにより、やがては前山の家という家を花で飾ることができんだとほりきっていました。来年は、種苗の交換風景が部落内に見られるかも知れません。

だれかが「手数のからない水仙やタンポポ、芝ざくらを密集させて育てたい」と夢を語り、「花壇のことで共通の話題が増えました」と、これはみなさん一致した感想でした。

学習の前進を

リーダーが悩むということは、新しい前進を意味するものです。

花の手入れにいつそう熱がはいり、前山部落が美化されるとともに、今後、もろもろの学習活動が飛躍的に前進するに違いないと強く感じました。

催し物案内

16日(木) 家庭法律講座 公民館

18日(土) 歩こう会

中学卓球新人戦 体育館

家庭菜園、日舞、調理講座 公民館

西小学校

夏期青年の家 青葉荘

前山地区敬老会 前山児童館

綴子地区同 綴子小学校

栄地区同 栄生活センター

20日(月) 糠沢若妻会 部落会館

21日(火) 主婦の健康教室 体育館

22日(水) 青山荘敬老会 青山荘

24日(金) 古典文学、生け花、地方史講座 公民館

鷹巣駅の乗車人員

一日 二千八百十四人

二知

秋田鉄道管理局では、このほど五十年年度の管内一般駅および駅員無配置駅など、二百三十三停車場の一日平均成績をまとめ発表しました。

これによると、鷹巣駅の乗車



人員は一日平均二千八百十四人で十二位、大館駅は二千四百人で十七位、合川駅が九百十人の六十八位、早口駅が三百九十一人で百六位となっています。また、旅客、貨物収入の計では、大館が百九十九万二千八百十四円で五位、鷹巣は百三十一万一千七百五十五円で十三位、早口が五十四位、合川が九十六位でした。

なお、秋田鉄道管理局管内は、奥羽線は青森駅の手前の津軽新城駅から山形県の米沢駅まで、羽越線は山形県の吹浦駅まで、ローカル線では阿仁合、五能、陸羽東・西、男鹿など十二線、あわせて二百三十三停車場が管轄となっています。

25日(土) 歩こう会

中学バレーボール新人戦 体育館

フラワー、和裁、謡曲、民謡、舞踊、書道講座 公民館

夏期青年の家 青葉荘

28日(火) 主婦の健康教室 体育館

長寿お祝い申しあげます

十五日は、多年にわたり社会につくした老人を敬愛し、長寿を祝う「敬老の日」です。

当町の七十歳以上の敬老者は、男七百十一人、女九百五十一人、計一千六百六十二人で、昨年より男三十一人、女四十九人、合計で八十人多くなっています。

町では、長寿を祝い、ことし八十歳になられた六十六人の方に鳩杖、八十歳以上の方三百四十三人に座ぶとんと祝金を贈り、長寿を祝いました。

なお、当町の男女別二十名の高齢者は、下表のとおりです。

敬老の日



佐藤 タケさん



岩谷 トヨさん



津谷 泰司さん



斉藤 良助さん



岩本 タケさん



田中 トキさん



佐藤 キツさん



成田 茂助さん



三沢 栄助さん



照内 忠吉さん

昭和51年 男女別長寿ベスト20 (51. 9. 1現在)

氏 名	生 年 月 日	年 齢	住 所	順 位	氏 名	生 年 月 日	年 齢	住 所
佐藤 タケ	明治14. 9. 10	95	妹尾館	1	津谷 泰司	明治15. 4. 15	94	坊沢大町
岩谷 トヨ	15. 8. 1	94	綴子下町	2	斉藤 良助	17. 12. 19	91	東住吉町
佐藤 キツ	17. 4. 1	92	根木屋敷	3	成田 茂助	18. 12. 22	90	坊沢相善町
田中 トキ	17. 4. 2	92	青山荘	4	三沢 栄助	19. 5. 1	90	元新町
岩本 タケ	17. 5. 23	92	岩協	5	照内 忠吉	20. 1. 10	89	綴子向黒沢
河田 ムラ	17. 7. 9	92	西住吉町	6	小笠原 田蔵	20. 4. 3	89	綴子大畑
五代機 フミ	18. 7. 10	91	西横町	7	武田 忠治	21. 1. 10	88	今泉
花田 トメ	19. 2. 19	90	青山荘	8	成田 桑五郎	21. 4. 9	88	//
日景 トメ	19. 7. 3	90	//	9	佐藤 文蔵	21. 6. 13	88	葛黒
畠山 サヨ	19. 7. 22	90	脇神	10	菊地 礼治	21. 6. 17	88	青山荘
神成 リエ	19. 11. 13	89	小森	11	三沢 儀助	21. 8. 25	88	田中
今川 セツ	20. 3. 20	89	糠沢	12	佐藤 武右衛門	21. 10. 26	87	坊沢大町
岩谷 ツヨ	20. 4. 20	89	摩当	13	高橋 貞夫	22. 5. 16	87	綴子上町
出川 テン	20. 6. 4	89	糠沢	14	柏木 清七	22. 6. 20	87	東住吉町
中島 ハツ	20. 8. 14	89	舟場	15	米沢 信喜	23. 10. 15	85	糠沢
戸島 リノ	21. 1. 1	88	街道町	16	佐藤 寅五郎	23. 12. 10	85	摩当
左近士 キヨ	21. 1. 3	88	末広町	17	小貫 七治	24. 1. 25	85	駅前
三日田 ハル	21. 2. 24	88	大町	18	畠山 為治	24. 2. 7	85	舟場
佐藤 フラ	21. 2. 27	88	小森	19	桜庭 弥一	24. 3. 7	85	舟見町
田村 ハナ	21. 4. 15	88	岩坂	20	畠山 長一郎	24. 4. 29	85	与助岱

第六回 県民スポーツ大会

陸上で八種目を制覇

庭球、バスケットも優勝

第六回県民スポーツ大会が八月二十八と二十九の二日間にわたり、秋田市を会場に、県内六十六市町村から四千人が参加して開催されましたが、当町から参加した選手は各競技に大活躍、大会新記録を含む十種目で優勝を飾りました。

当町からは、陸上、バスケットボール、バドミントン、剣道、卓球、相撲、庭球、柔道の八競技に出場しましたが、バスケット男子が初優勝したのをはじめ、庭球、それに陸上では、大会新記録六つを含む八種目に優勝を飾りました。また、バスケットとバドミントン

の女子が三位に、剣道も三位に入賞したほか、陸上では二位に四種目、三位に三種目が入るという活躍ぶりでした。各競技の入賞者は、次のとおりです。

▽同四十歳以上砲丸投 ②津谷長蔵
▽同五十歳以上百 ①高坂勇治
高橋俊晴、佐藤要、畠山均 46秒3

▽男子三十歳未満百 ①佐藤要 11秒0
▽同二百 ①佐藤要 22秒5
⑥佐藤吉美
▽同四百 ①桐越一英、



高坂勇治

▽同走幅跳 ①高坂勇治
▽大会タイ
跳 ①高坂勇治 5.21
(大会新)



小塚誠子

▽女子優勝 ③三浦賢司、畠山雄喜、佐藤忠祐、佐藤力、長岐兼雄、近藤実、神成長市、佐藤均、長崎崎
▽女子三位 佐藤ムツ子、塚田由美子、今川民子、小塚由美子、藤田静子、九島幸子、津谷カヨ

▽同砲丸投 ②出川礼一
▽女子三十歳未満百 ②津谷正子 13秒9
▽同二百 ①湊啓子 29秒2
(大会新) ②成田幸子(同)
③佐藤京子(同)
▽同走幅跳 ①成田幸子 4.99
③湊啓子
▽同砲丸投 ③出川博子
▽同四百 ①成田幸子、湊啓子、佐藤京子、津谷正子 56秒5 (大会新)
▽同三十歳以上六十 ①小塚誠子 9秒4 (大会新)
②太新 ④大子

(庭球)
▽優勝 相馬文夫、成田昭康、相馬速男、沢田一義、村上孝一、藤島和政
(バドミントン)
▽女子三位 金沢恵美、西島正子、長崎清子、村井トキ子
(剣道)
▽男子三位 山田剛、松岡政行、近藤輝男

オリエンテーリング大会に参加を！

町民オリエンテーリング大会が十月二日(土)午後二時三十分から、中央公園青葉荘前スタートで行われます。

オリエンテーリングは、野山の自然を利用したコースを、地図や磁石を使いながら、所定のポストを探し歩き、ゴールする一種のハイキングを競技化したもので、だれでもかたんに参加できる仕組みになっています。

秋の野山をハイキングをかねて参加してみませんか。参加対象は、小、中、高、一般、親子の五部門ですので、参加希望者は二十五日まで社会教育課か体育館に申し込みください。

国民健康保険税の第二期納期限は……

九月三十日まで

▶堂々の入場行進



▶女子リレーチーム



▶男子リレーチーム



▶庭球チーム



▶バスケットチーム



私の誓い !!

スピードをおさえる心

秋の全国交通安全運動

＝ 9 月 21 日 ～ 9 月 30 日 ＝



内訳をみますと、速度違反が最も多く一千四十四件。以下、追越し通行区分違反四百七十七件、駐車違反四百七十七件、飲酒運転などその他二百六十九件、一時不停止百八十四件、信号無視百四十四件、無免許五十五件の順となっています。

これらの違反による事故の内、人身事故が二十一件もあり、死者一名、傷者二十五名がでたほか、物損事故が百一件もありました。また、飲酒運転による検

すべての人に交通安全思想の普及徹底をはかるため、「秋の全国交通安全運動」が、九月二十一日から三十日までの十日間実施されます。

期間中は、特に①歩行者、自転車利用者の事故防止 ②飲酒運転の徹底追放 ③安全運転の励行、④シートベルト着用の推進：を重点に実施されますので、すべての人がそれぞれの立場で正しい交通ルールの実践を習慣づけ、交通事故防止の徹底をはかりましょう。

交通違反(一～八月)
二千五百九十一件も

一月一日から八月三十一日まで、当町で発生した交通違反は二千五百九十一件の多きに達しています。

九月二十一日から二十七日までの一週間、次の運動を重点に「環境衛生週間」が展開されます。

清掃の実施
二十四日は「清掃の日」です。住宅内の清掃は勿論ですが、その周辺や空地、広場、公園など公共の場所の清掃も行いましょう。

公衆道德の高揚
紙くずやタバコの吸いがらを、道路などに捨てる人がみられます。くずかごや灰皿、あるいは吸いがら入れに捨てましょう。

行楽地などで、空き缶やゴミをやたらに捨てないようにひとりひとりが自覚しましょう。

環境衛生週間

清掃で美しい町に

21日～27日

挙者が七十七人もでています。

このような違反者は、一人もだしてはいけません。二十一日から始まる「秋の全国交通安全運動」を契機に、あらゆる機会に交通安全について話し合い、運転者も歩行者

もおたがいに交通ルールを守り、交通事故防止の徹底を推進しましょう。

こまりごと相談

町社会福祉協議会では、毎週月曜日の午前十時から午後三時まで、役場相談室で「こまりごと相談所」を開設しています。

相談を受ける内容は、生活上のこと、家庭内のこと、その他あらゆるこまりごとの相談に応じます。相談にかかわる秘密はかたく守られますのでお気軽にどうぞ。

し尿浄化槽の維持管理の徹底

し尿浄化槽を設置する家庭または事業所の管理者は、常時放流水を観察し、異常が認められた場合は専門業者の点検を受け、適切な維持管理に努めてください。

ねずみ及び衛生害虫の駆除

ねずみ及び衛生害虫の駆除にあたっては、いたずらに殺虫剤を散布しないで、それらの生息場所を調べて集中的に使用するほか、食料品の適正な管理とちゅうかい類の速やかな処理を行い、ねずみや衛生害虫が生息しにくい環境づくりに努めてください。



ひとこと

夏も終り、ふと見上げる空にはおそろしいだけでサツとはいったような絹雲が現われ始めました。秋です！

二十一日から秋の交通安全運動が始まります。

八月には、大館市で一度に三人も死亡するという事故が、当町でもスピードの出し過ぎによりひとりが死亡、三人が重傷を負うという事故が発生しております。

悲惨な交通事故はもうたくさんです。

運転者も歩行者も、おたがいが譲り合いの精神でルールを守り、交通事故を一件もださないことを誓い合いましょう。

先日米代町で、お孫さんの手を引いたおばあさんが、信号機を指差しながらお孫さんに話しかけ、歩行者用信号機が青にかわると、手をあげて横断していくのに出会いました。

すばらしい家族のふれあい、生きた教えに、心がほのぼのとなりました。

この夏の日照り不足は、水稻にかなりの影響を与え、収穫期を迎えた農家の人にとっては頭の痛い秋になりそうです。



おしらせ

九月の健康相談

成人健康相談は、二十二日です。
時間は、午前十時から午後三時まで。
血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

フツ素イオンむし歯予防は、二十二日です。
時間は、午後一時から午後三時まで。
対象者は満三歳児以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、二十日です。
時間は、午前九時半から午後三時まで。
おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

※相談場所は、いずれも鷹巣町公民館保健相談室です。

三歳児健康診査

昭和四十七年九月一日から昭和四十八年八月三十一日生まれまでの三歳児を対象に、健康診査を行います。

日程は、次のとおりです。
10月5日 綴子 12日 栄、掛泥、高野尻、あけぼの町 19日 坊沢、七座 26日 七日市、沢口 11月2日 鷹巣(仲町、末広町、太平町、米代町、東住吉町、西住吉町、福住町、松葉町、駅前、材木町、北新町、桜木町、中宿、栄町) 9日 鷹巣(伊勢町、東仲通、西仲通、新松葉町、森館町、元新町、三吉町、新旭町、東旭町、西旭町、旭町、花園町、大町) 16日 鷹巣(南鷹巣、東横町、西横町、舟見町、学校通)

たばこは町内から
買いましょう

三歳児は、心身発達の面から、育児期間の中で最も大切な時期とされていますので、洩れなく受けるようにしてください。

新町内協力員紹介

▽鷹巣地区

新旭町一区 小塚 繁
二区 九島 勇吉

善意

このほど旭町中村康夫さんから、衣類二十点、電気毛布一点、かさ一点を老人ホーム(青山荘)へと、町社会福祉協議会へ指定寄付がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。

▽福住町山形寅雄さんから亡父佐吉さんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽田中三沢孝一さんから亡母サキさんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽綴子下町高橋重夫さんから亡父重助さんの香典返し
二〇、〇〇〇円

誕生おめでとうございませう

8月16日～8月31日

慶弔だより

千葉 辰志(義広 長男) 旭町
佐藤 智之(正幸 長男) 西住吉町
久留島 奈津美(登 長女) 岩脇
板沢 奈々子(政行 長女) 舟場
奈良田 佑介(正男 二男) 下町
桜田 真美(久男 長女) あけぼの
照内 ルミ子(良一 長女) 向黒沢
長岐 恵(修治 長女) 七日市
成田 麗子(和明 長女) 今泉
斎藤 めぐみ(憲 長女) 糠沢
村上 靖子(秀一 二女) 掛泥
松橋 大輔(定男 二男) 舟見町
小塚 典由(孝治 長男) 堂ヶ岱
桜庭 直利(一 長男) 西横町
畠山 陽子(恒 二女) 福住町

二人の前途を祝福いたします

堀部 勝治 川崎市
堀部 マリ子 葛黒

おくやみ申しあげます

岩川 ヨシノ(58歳) 新田中
照内 多助(84歳) 太田
高橋 重助(75歳) 綴子上町
近藤 与四郎(62歳) 東仲通
長岐 甚一郎(79歳) 中畑
佐藤 イク(72歳) 二本杉
三沢 富美(65歳) 大町
成田 リエ(73歳) 南鷹巣
笹代 与一(60歳) 葛黒